

学部 / 看護専門領域 / 健康・疾病・障害の理解

科目コード：120115

## 疫学 Epidemiology

担当教員	今井秀樹				
実務経験	環境科学に関する公的研究機関での勤務経験を活かした実践的教育を行っている。				
開講年次	2年次前期	単位数	2	授業形態	講義
必修・選択	必修	時間数	30		
Keywords	集団の健康、疫学の定義、頻度指標、曝露効果指標、因果推論、疫学的研究デザイン、誤差、保健統計、疫学の応用				
学習目的・目標	公衆衛生学に引き続き疫学を学ぶ。疫学は人間集団における健康状態とそれに関連する要因の頻度と分布を明らかにし、公衆衛生の発展を目指す分野である。今日では、保健・医療・看護の分野の基礎研究だけでなく、地域における実践活動においても疫学の知識が不可欠である。臨床疫学の応用であるEvidence-based Nursingでは、疫学的方法と臨床における個々の患者の特性に基づくケアとを融合し、個人についての研究と患者集団の研究とを結びつけて考察することが可能となる。				
授業計画・内容					
回	内容				
1	疫学的な考え方				
2	疫学の基本的な用語				
3	疫学的因果関係				
4	疫学頻度の指標				
5	相対危険と寄与危険				
6	疫学研究のデザイン				
7	疫学研究の質				
8	スクリーニング検査				
9	疫学調査の実際				
10	社会疫学				
11	政策疫学				
12	臨床疫学とEBN				
13	遺伝疫学				
14	ライフコース疫学				
15	まとめ				
教科書	基本からわかる看護疫学入門第3版、大木秀一、医歯薬出版、2017.				
参考図書等					
評価指標	筆記試験100%				
関連科目	保健統計学、公衆衛生学				
教員から学生へのメッセージ					